

利用支援サービス利用者懇談会報告

1 日時

令和7年11月6日（木）午前10時から11時30分まで

2 会場

文化会館たづくり6階 601・602会議室

3 参加者

利用者13人（うち同伴者3人、1人は音訳者と兼任）、音訳者8人（ガイドヘルパーと兼任1人）、点訳者2人、布の絵本製作者2人、マルチメディアデイジー製作者1人、宅配協力員1人

4 懇談会内容

- ・利用状況についての報告
- ・利用者によるスマートスピーカーでのサピエ図書館操作（実演）
- ・意見交換

5 利用者からのご意見・ご要望等

- ・調布市立図書館で音訳したものはほとんど借りて、必ず2回ずつ聞いている。
- ・図書館はいつでも誰かがいるという安心感がある。情報が届きにくい人に向けて、より情報発信してほしい。
- ・重複障害のある子どものために音訳サービスを利用している。お気に入りの図書を繰り返し読んでいる。子どもの成長にも大きく貢献してくれている。
- ・いろんな障害、いろんな立場の人がいるので、文化交流や読書意欲といった人間の喜びが生み出されるよう、横のつながりが広がるような取り組みをしてもらいたい。
- ・布の絵本を施設でのボランティア活動に利用している。今まで笑ったことのない方が笑顔を見せてくれるなど、触れるという体験に大変助けられている。

6 協力者からのご意見・ご要望等

- ・利用者懇談会に参加するたび、励みになっている。なるべく早く皆さんに本を届けられるように活動していきたい。（音訳）
- ・図などの点訳に苦労しているが、皆さんの言葉を心に留めて、これからも研鑽したい。（点訳）
- ・数がたくさんある布の絵本もあるので、ぜひたくさん利用してほしい。（布の絵本）
- ・本を届けることの大切さ、本のすごさを感じた。これからも元気に本を届けたい。（宅配）

利用者懇談会報告

1 日時

第1回 令和7年11月22日（土）午後2時から4時まで

第2回 令和7年11月27日（木）午後2時から4時まで

2 会場

第1回 文化会館たづくり6階 601・602会議室

第2回 調和小学校 地域開放会議室

3 参加者

第1回 利用者4人

第2回 利用者3人

4 懇談会内容

- ・テーマ『調布を知るなら地域資料！-知る，触れる，楽しむ はじめの一步-』
調布市制70周年を記念し，地域資料について取り上げる。
- ・昨年度の事業報告と今年度の事業計画説明
- ・意見交換と懇談

5 利用者からのご意見・ご要望等

- ・調布市の図書館は蔵書が多く幅広い分野の資料を所蔵しているため，読みたいと思った本が所蔵していないということはない。
- ・5階の地域資料の書架には，本屋では売っていない資料がありすごいと思った。知らないタイトルの資料が並んでいて面白い。
- ・10年前と比べて貸出数や登録率が減っている。この減少傾向についてどう捉えているのか。
- ・探しているテーマの本のタイトルが曖昧な時に，図書館の司書に相談して探してもらえるのは非常にありがたい。
- ・ICタグのセルフ貸出機や中央図書館の予約棚は敷居が高く使っていない。人がいる窓口の方をついでしまう。
- ・ニュース性のある週刊誌等の雑誌は，新聞のように次号が出てもしばらく館内で読めるようにしてほしい。